

< 最優秀賞 >

小学生の部

道明寺南小学校 6年2組 道中 紘士

『未来に伝えたい藤井寺のええトコ』

藤井寺市のいいところとして、僕は道明寺の商店街を挙げたいと思います。ここは、僕が生まれたときからある日常の中の一部で、ただ買い物をする場所だけではないのです。歴史ある道明寺天満宮の参道にあり、天満宮のお祭りのときだけでなく、梅の花が咲くとき、桜が咲くとき、七五三のとき、お正月など季節のイベントでたくさんの人でにぎわいます。しかし、それだけでなく、八百屋のおじさんや美容院の人、カフェの店員さんなど、僕がそこを通ると声をかけてくれます。みんないい人で、そこで買い物する人達も楽しそうにお店の人と話しています。僕は、そのにぎやかな中を自転車をこいで友達の家にいきます。その風景が大好きなので、ずっと変わらずに残していきたいと思っています。だけど、僕が生まれたときにはあった魚屋さんと和菓子屋さんも今はいません。豆腐屋さんやパン屋さんもあったそうです。今ある商店街はずっと残っていてほしいと願っています。

中学生の部

道明寺中学校 2年1組 上本 ゆづ

『みんなの藤井寺』

私たち藤井寺市民は、ふだんたくさん自然と歴史に囲まれて生活しています。大阪市のように都会では無いけれど、自然や歴史、市民同士の人のぬくもりがたくさんあるので、私にとって、とても大好きな町です。そんな大切な町の良いところをまとめました。

まず、藤井寺はたくさんの自然に囲まれています。例えば、藤井寺には世界遺産に登録されている古墳がたくさんあります。昔の位の高い人が亡くなった時の当時の人々の想いが古墳にこめられています。そして、藤井寺市民はその想いを受け継ぎ、古墳を保護したり、市立図書館で古墳づくりの風景をミニチュアで再現しています。小、中学校では調べ学習をします。その活動を通して、次世代の子供に伝えていこうとしているのです。昔の人の想いをたくさん的人が大切にしていることがわかります。また、町のあちこちに神社やお寺があるのも「ええとこ」です。古いものを大切に守りたいという想いが伝わってくるからです。

次に、市民同士が仲良く、優しい協力ができているのも「ええとこ」です。例えば、近所の人と会うと年齢関係なく挨拶している姿、近所の子たちで集まっている姿もよく見ます。青年団が祭りを開催してくれるなど、どれもこれも協力する心と思いやりがないとできないことです。私たちはそんな人とのぬくもりを感じて成長している気がします。

藤井寺は都心のように発展していたり、広くはありません。ですが、それに負けないくらいの自然、歴史、人々のぬくもりがたくさんある町です。私は藤井寺に住み、成長できることができがうれしいです。